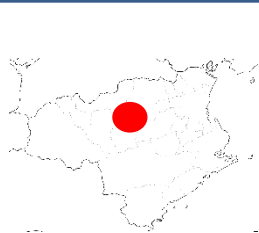
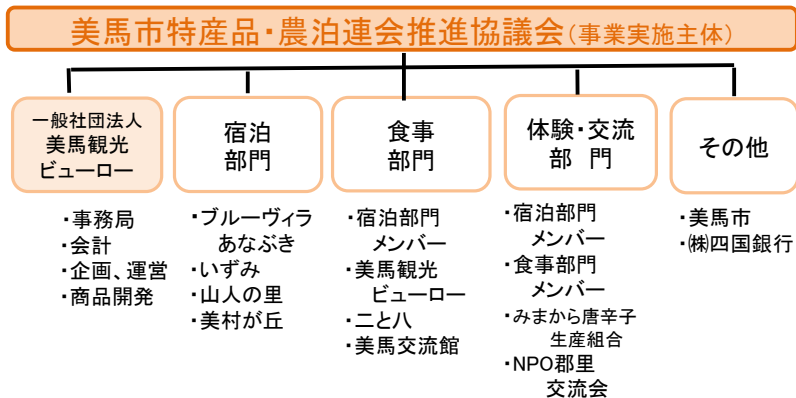


- この地にしかない「食」「体験メニュー」を作り確立することで、美馬市のファンを増やし知名度の向上を図り飲食消費や物販消費の拡大に繋げる。
- 「世界遺産」に認定された傾斜地で作られる農作物、「日本遺産」に登録された藍染めを取り入れ、農泊施設の利用促進、体験型旅行の商品開発に取り組む。
- 地域の協力から生まれる活動の中で今後の活性化の基盤を作り将来に向けた基軸を構築。

## 徳島県美馬市



## 【実施体制】



【採択年度】  
令和3年度

【事業実施期間】  
令和3～4年度

## 【特徴的な取組】

○美馬市の伝統野菜「みまから」と徳島県の地鶏「阿波尾鶏」を使った新しい商品の開発。また、新商品の販路拡大に取り組む。

○山人の里の利用促進のため、通年を通して出来る体験メニューの開発。



## 【取組内容】

### ○地域資源を活用するための取組

地域資源の調査、分析を行う。また地域資源を活用する為の組織作り、人材育成を行うため、農泊セミナーやコロナ感染対策研修会を行う。

### ○体験型旅行の商品化を目指す取組

「世界農業遺産」「日本遺産」「廃校利活用」などこの地域ならではの資源を活かした体験型旅行商品を県内大学生と開発する。合わせてFAMツアーを行い、「体験」「食」「宿」の情報発信していく。

### ○「食」の魅力を高める取組

当地域を代表する農作物「みまから」を取り入れた新しい「特産品」を開発する。また、その「食」を通して当地域(美馬市)を連想出来るようなメニュー開発、「食」イベント等を展開していく。



## インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約